

庁舎整備だより

庁舎整備準備室 ☎(63)2481

第7号

基本計画(案)の概要

規模

延べ床面積は約12,000㎡を上限とします。

市では、新庁舎の整備について、規模や配置計画等の条件を整理し、設計の指針となる「鹿沼市新庁舎整備基本計画(案)」を作成しました。昨年10月から全庁的な体制で検討を重ね、また市民を主体とした新庁舎整備基本計画策定推進会議を設置し、市民目線の意見をいただき、計画(案)に反映しました。

階層構成

窓口の利用頻度を考慮し、市民・職員が利用しやすい配置にします。

低層部には、市民の利用頻度の高い「窓口業務」「相談業務」「情報提供」機能を持つ部局を集中的に配置します。また、届出窓口を一本化し、複数の申請等が1カ所の窓口でできる「ワンストップフロア方式」を導入します。

議会機能については、議決機関としての独立性を保つとともに、傍聴・情報提供機能を充実するなど市民に開かれた議会施設となるよう配慮し、高層階に配置します。

なお議場については、地場産材の活用や木のPRを図るため、総事業費の枠内に収めることや来客用駐車場台数の確保を前提条件として、費用対効果を十分見極めながら、今後の設計において、別棟による木造化を検討します。

事業費

60億円を上限とします。

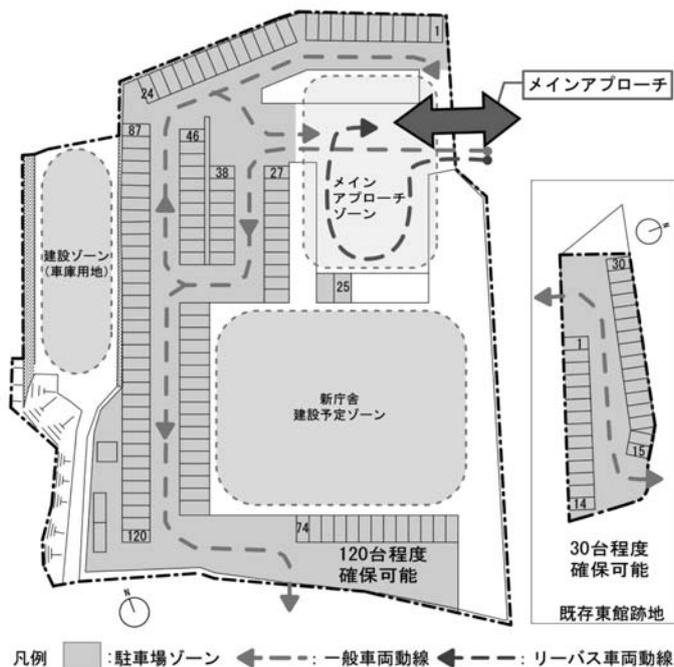
震災復興事業や東京オリンピック・パラリンピックによる建設需要の影響で、労務費や建設資材等が高騰し、建築コストが増大しています。今後の動向を注視し、適正な事業費算出に努めます。

1㎡当たりの建設コスト
基本構想時点では33万5千円でしたが、現在は50万円超となっております。

階層構成イメージ

市民交流・
情報発信
機能

建物・駐車場配置計画



【高層部】

- ・議会機能
- ・その他の部局

議会事務局・都市建設部・経済部・農業委員会事務局・選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・教育委員会事務局

【中層部】

- ・行政の中核機能や
防災拠点機能を所管する部局

総務部・財務部(財政課等)

【低層部】

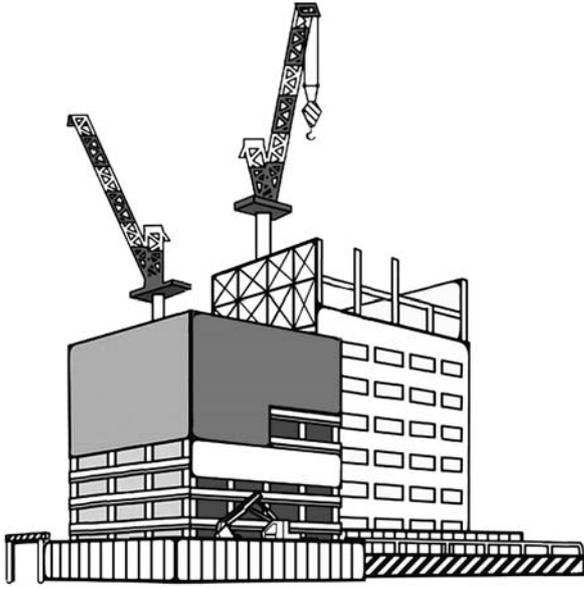
- ・市民に身近な行政サービス機能
(窓口・相談業務)を所管する部局
- ・窓口のワンストップサービス

市民部・保健福祉部・財務部・会計課

整備スケジュール

「基本構想」に位置付けた整備スケジュールを見直します。

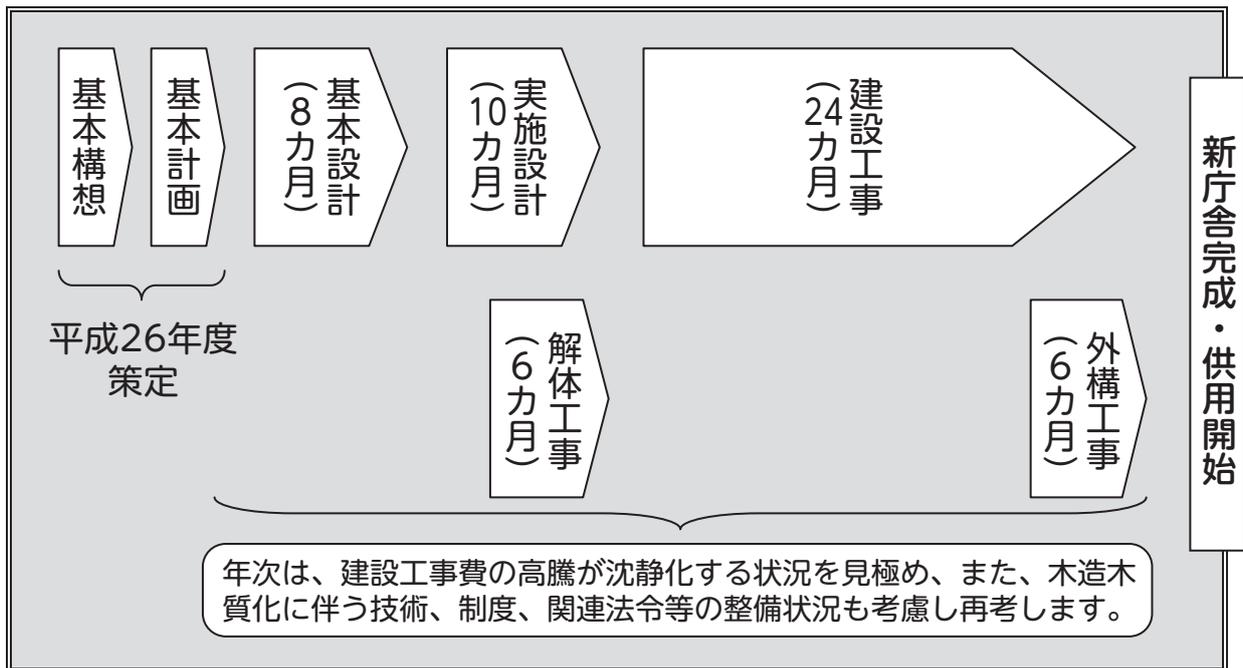
建築コストの高騰により、全国的に、公共施設における大型建築工事の入札の不調・不落が多く発生しています。このような状況での設計や



工事着工は、財政上の大きなリスクを伴います。後世に大きな負担を残さないよう、整備スケジュールを見直します。

今後、建築コストの高騰が沈静化する状況を見極め、木造木質化に伴う技術、制度、関連法令等の整備状況も考慮しながら、速やかに「基本設計」や「実施設計」を行い、建設工事等に着手します。

今後の新庁舎整備の主な流れ



新庁舎整備基本計画(案)のパブリックコメント募集

庁舎整備準備室

☎(63)2481

FAX(63)2224

安全で利用しやすい庁舎にするため、パブリックコメントを募集しています。

実施期間

5月19日(火)まで(必着)

公表方法

①市ホームページ

②庁舎整備準備室(市役所議

会棟1階)

③市政情報コーナー(市役所

本館1階)

④各コミュニティセンター

提出方法

①郵送 〒322-8601 今宮

町1688-1

②書面またはFAXで庁舎整

備準備室へ

③市ホームページの専用フォ

ームから送信、または

chousyaseibi@city.

kanuma.g.jp <